



経験年数に関係なく 自由に意見が言える職場

瀬戸 麻衣 Mai Seto

国税徴収官

令和2年採用

徴収部 特別整理第二部門

Q. 現在の仕事内容は？ また、印象的な出来事は？

私の所属する特別整理部門では、税務署では対応が難しいとされる、特に大口で悪質な事案に対する滞納整理を行っています。具体的には、納税に誠意のない滞納者に対して、臨場や搜索、差押えを行うことで、滞納国税の徴収を図っています。

過去に、滞納発生から10年以上経過している事案がありました。このときは部門職員と協力して、入念な財産調査をした結果、滞納者が滞納国税を上回るほどの財産を所有していることが判明したのです。その後、差押え前提での納付指導の結果、全額納付するに至って完結となったときのことは、とても強く印象に残っています。



Q. 仕事の中で意識している点は？

滞納者が国税を滞納する理由はさまざまであるため、実際に現地に足を運び滞納者と面接することで、滞納原因や納付能力の実情を把握することに注力しています。また、期限内納付をしている納税者との公平性も保たないといけません。そのために、納税に誠意のない滞納者には厳正・的確な滞納処分を行うように努めています。そうすることで、1件でも多くの滞納事案を完結させたいと思っています。



Q. 職場内の雰囲気は？

経験豊富な先輩や上司がいるため、自身の担当事案でも、処理方針などで困ったときには具体的なアドバイスをもらうことができます。そのおかげで、一人で悩んだりすることはありません。

部門の皆さんは話しかけやすく、経験年数に関係なく意見を言い合うことができる、とても和やかな雰囲気のため、日々楽しく仕事ができています。



メッセージ Message

国税の職場は税に関する専門的な知識を身につけることができ、自身の意見を基に仕事のやり方や働き方が選択できます。就職活動中は自身の今後について考える良い機会だと思います。その中で国税職員の仕事に興味を持った方は、ぜひ受験してください。一緒に働ける日を楽しみにしています。